

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	351	介護用品支給事業	01	01	一般会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	03	03	民生費
担当部課名		健康福祉部 高齢障害課	02	02	老人福祉費
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	01	01	老人福祉総務費
		22-9657	102	102	在宅老人援護事業
			05	05	紙おむつ購入助成事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	介護用品(紙おむつ等)が必要な高齢者や障がいのある人	介護用品(紙おむつ等)を給付することにより、高齢者等及び家族の経済的な負担を軽減すると共に、家族の介護の負担を軽減することができる。			
事業内容	<p>●対象者:本市に住所を有し、3ヶ月以上継続して常時介護用品の使用が必要な次のいずれかに該当する3歳以上の在宅者をいう</p> <p>年(1)介護保険法の要介護認定を受けた者のうち、その状態が要介護3、要介護4又は要介護5と認定された者</p> <p>度(2)身体障害者手帳を有する者のうち肢体障害の程度が1級又は2級の者</p> <p>事(3)療育手帳を有する者のうち障害の程度がAの者</p> <p>業(4)精神障害者保健福祉手帳を有する者のうち障害の程度が1級の者</p> <p>内容 ●給付物:月額5,000円以内の介護用品(紙おむつ等)を宅配業者を通じて支給する。</p>				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市介護用品給付事業実施要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	44,500	33,840	34,000
委託料	44,500	33,840	34,000
その他			
合計(A+B)	45,220	34,560	34,720
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	45,220	34,560	34,720
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
支給者数	人	934	570	570			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
対象者適用比率 (受給者/介護用品受給該当者)	介護用品の受給該当者を分母とし、受給している者を分子として対象者の適用比率を指標とした。	%	60 目標 ()	65	65
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

・旧市町村毎に制度が異なっており、現金支給・現物給付をしている市町村に分かれていたが、平成17年度より、低コストかつサービス向上を図るために現物給付制度を選択し、給付額は旧市町村の最高額(月額5,000円以内)に統一した。

・平成17年度の給付対象者は65歳以上の寝たきりの者のみとなっていたが、平成18年4月から対象者を変更し、障害のある方を新たに支給対象にするとともに、介護保険対象者については重度の方(要介護3以上)に対象者を限定した。

評価	必要性	4	高齢者及び障害のある人に介護用品の経済的負担や介護者の心理的負担は大きい。現物を給付することによって、本人及び家族の経済的な負担を軽減し、また家族の介護の負担を少なくすることから、今後も引き続き継続していきたい。 <th rowspan="4">総合評価</th>	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		
				A